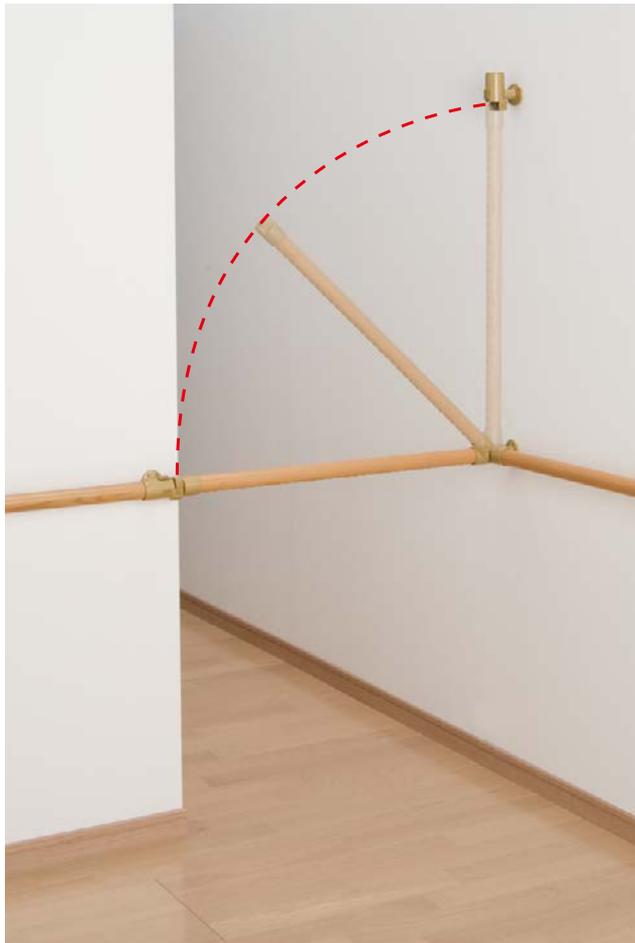


T字の通路に連続手すりを実現する

介護 保険 改修



BAUHAUS 遮断機式手すり軸側面付ブラケット

- 廊下を横断した後も連続手すりでも目的の場所まで安心して移動することができます。
- 軽い力でスムーズに操作できます。
- φ35・φ32の手すり棒どちらでも使用できます。
- BAUHAUS 木製手すりシリーズと組み合わせてのご使用を推奨しております。

※ 襖用脱着手すり棒、ロングスパン1400、35強化コート手すり棒、丸棒手すりとはご使用いただけません。
 (連続させず遮断機の部分のみを使われる場合は、付属のエンドキャップをご使用ください。)

- 本商品のセット明細は左下の部品セット明細の通りです。手すり棒及び連続手すり部材は別途となります。
 - より安全にお使いいただくために、はね上げた際に手すりを固定するキャッチブラケットも付属しております。
 - キャッチブラケットに固定した状態で縦手すりとしてもご使用いただけます。
 - 各種施設でもご使用いただけます。
 - 急に振り下がることのないよう緩衝ストップ機構がついています。
- ※ 受側ブラケット・キャッチブラケットからはずされた時に手前に引っ張るなどの力がかかると壊れる恐れがありますので絶対にしないでください。



左右兼用

※手すり棒は別売です。

Webで詳細図面をご覧ください。

遮断機式手すり軸側面付ブラケット 部品セット明細



仕様変更
ラッチソケット
形状変更

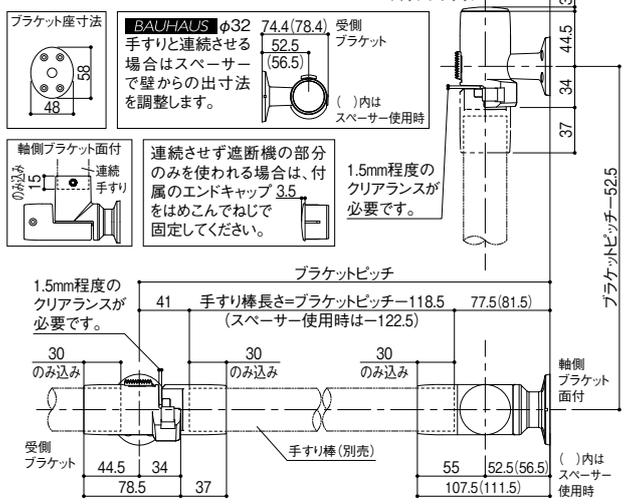
番号	部品名	数量
1	受側ブラケット(ラッチソケット・脚金具)	1個
2	受側ブラケット(ラッチソケットキャップ)	1個
3	軸側面付	1個
4	キャッチソケット	1個
5	エンドキャップ	3個
6	φ32アダプター	4個
7	スペーサー	3個
8	ブラケット取付けねじ⑥丸皿タッピンねじ3.5×40	12本
9	手すり取付けねじ⑧丸皿タッピンねじ3.5×20	7本
9	キャッチブラケット	1個

●ブラケットピッチ

アッシュ丸棒・グロス丸棒 φ35 …900mm以内
 アッシュ丸棒・グロス丸棒 φ32 …700mm以内

※BAUHAUS 以外の手すり棒をご使用の場合は、十分な強度があることを確認してください。また、お使いになる手すり棒の条件(取付けピッチ)をお守りください。

※本図は左勝手です。(単位:mm)



マツ六 BAUHAUS 遮断機式手すり軸側面付ブラケット 左右兼用

商品コード	色	品番	価格
040-1731	ブラウン	BF-25B	1セット 40,500円(税抜き)
040-1730	ゴールド	BF-25G	
040-1732	シルバー	BF-25S	

●材質: アルミ合金、ABS樹脂、POM樹脂 ●サイズ: φ32、35mm兼用 ※ブラケット(金具)のみのセットです。手すり棒は別途ご用意ください。
 ※受側ブラケットの組立てに六角棒スパナ(呼び5)が必要です。

室内用手すり

遮断機式手すり

最新情報は
こちらから

バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・清掃・補修

道具・工具

お役立ちコーナー

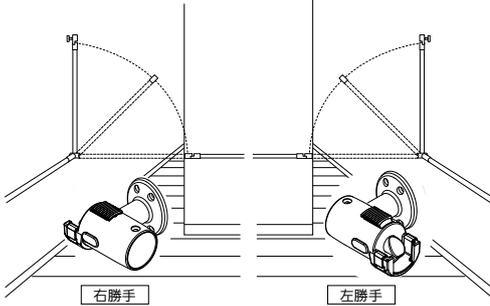
豆知識

ご利用方法

施工方法 **BAUHAUS** 遮断機式手すり軸側面付ブラケットの施工

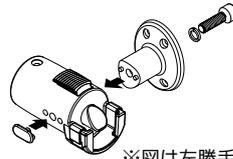
1 左右勝手を確認し、受側ブラケットを組立てます。

取付け勝手参考図



■受側ブラケット組立て手順

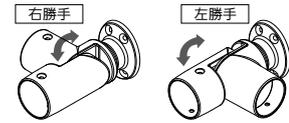
取付け勝手に合わせて受側ブラケットを組立ててください。



※図は左勝手
※キャッチブラケットと脚金具を取付ける方向が異なります。

■軸側ブラケット面付外觀図

上下反転することで、左右勝手兼用できます。

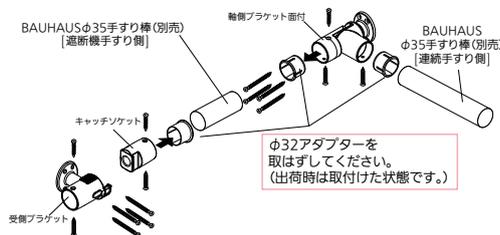


※使用時に手すり棒が急落下しない回転の硬さに設定しています。取付け時に回転させる場合には両側に手すり棒を差込んで回転させてください。

2 手すり棒を取付けます。

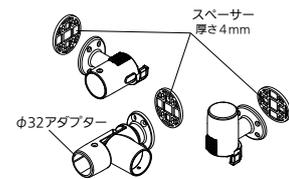
■φ35手すり棒を取付ける場合

※図は左勝手



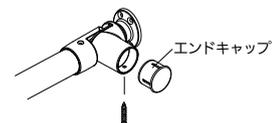
■φ32手すり棒を使用する場合

- φ32アダプターをはずさないでください。
- 連続手すり側に **BAUHAUS** φ32手すり棒を使用する場合はスペーサーをご使用ください。



■連続手すりとして使用されない場合

- エンドキャップを取付け、脱落防止のため必ずねじ止めしてください。

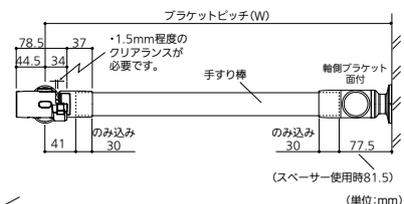


3 軸の開閉勝手方向を確かめてください。

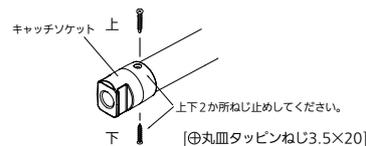
軸側ブラケット面付と受側ブラケットが同じ高さになる様、お客様と位置を決め取付けてください。

4 取付け部のブラケットピッチ(W)を測り、手すり棒をカットします。

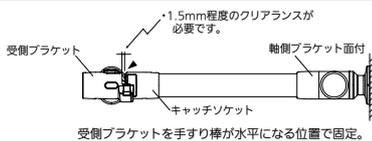
手すり棒長さ: スペーサーを使用しない場合 W寸法 - 118.5mm
: スペーサーを使用する場合 W寸法 - 122.5mm



5 カットした手すり棒に、キャッチソケットを差込み、ねじ止めしてください。



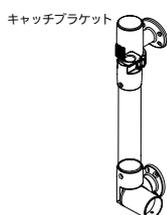
6 キャッチソケットを取付けた手すり棒を、軸側ブラケット面付に差込み、仮止めて作動確認し、ロックが掛かるか確認してください。確認後本締めしてください。



7 手すり棒が垂直になる位置にキャッチブラケットを取付けてください。

◎手すり棒が垂直でロックされる位置にブラケットを固定します。

◎下地材があることをご確認ください。



⚠ 施工上のご注意

- 当製品は室内用です。屋外及び浴室には使用できません。
- 木製手すりと連続してご使用される場合は35シリーズ・32シリーズのブラケットのご使用を推奨しております。
- φ35、φ32手すり兼用です。
- ブラケットピッチはφ35の場合900mm以内、φ32の場合700mm以内で取付けてください。
- BAUHAUS** 以外の手すり棒をご使用の場合は、十分な強度があることを確認してください。また、お使いになる手すり棒の条件(取付けピッチ)をお守りください。
- 下地の無い場合は下地補強をしてください。
- ドアの錠前などが手すりに当たる場合は、壁にベースプレートを取付けて、ブラケットの寸法を変えてください。
- 軸側ブラケット面付は手すり棒が急落下しない回転の硬さに設定しているため、取付け時に回転させる場合には両側に手すり棒を差込んで回転させてください。
- 40°を超える傾斜部ではご使用にならないでください。
- 傾斜部でご使用になる場合は、軸側ブラケット面付が必ず傾斜下部になるよう設置してください。

⚠ 警告

- 外開き扉部分に使用されますと、閉じ込め事故等が起こる恐れがありますので絶対にしないでください。
- この商品は手すり棒先端のキャッチソケットが受側ブラケットに確実にセットされている時に強度が保持されます。受側ブラケットにセットされた時には、毎回確実にセットされていることをご確認ください。
- この商品は、手すり棒を垂直にセットした(キャッチソケットをキャッチブラケットにセットした)状態で、縦手すりとしてご使用いただけます。手すり棒先端のキャッチソケットがキャッチブラケットに確実にセットされている時に、強度が保持されます。キャッチブラケットにセットされた時には、毎回確実にセットされていることをご確認ください。
- 受側ブラケット・キャッチブラケットからはずされた時に手前に引っ張るなどの力がかかると壊れる恐れがありますので絶対にしないでください。
- 軸側ブラケット面付に潤滑剤等を塗布されますと作動不良の原因となりますので絶対にしないでください。

最新情報は
こちらから



バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・

清掃・補修

道具・工具

お役立ち

コーナー

豆知識

ご利用方法